

## 雙葉の窓から～世界を旅する～No.19 ニュージーランド

静岡雙葉には、中学三年生の希望者が1月から3月まで、ニュージーランドへ約3カ月間留学する制度があります。昨年度も合計8名の中学三年生が留学しました。今回は、留学を体験した生徒に、ニュージーランドの都市、オークランドを紹介してもらいます。

ニュージーランドは北島と南島の2つから成っています。留学したオークランドは北島にあり、ニュージーランド最大の都市です。

### 留學生活

留學中に通う学校は、キリスト教系の女子校で、雙葉生は分散して、複数の学校に通います。ニュージーランドにはアジア圏からの留學生が多く、クラスの生徒も留學生に慣れています。だからこそ、自分からコミュニケーションをとらなければならず、積極性が育ちました。

約3か月の留學生活はホームステイをし、ホストファミリーにお世話になります。留學期間中、2組のホストファミリーにお世話になりました。ニュージーランドは多くの国から移民を受け入れており、ホストファミリーが南アフリカやスリランカからの移民の方、という場合もあり、食事も多国籍な食事が提供され、とても刺激になります。食事の内容もスリランカの家庭はカレーを夕飯に食べることもあり、パスタやパン、お米など様々な種類の食事があります。

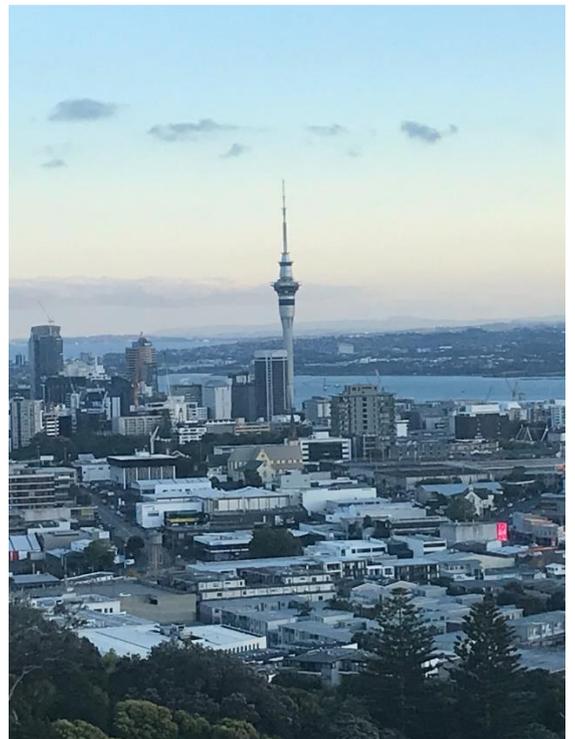
### 学校生活

数学や理科は雙葉の授業で習ったところでもあったので、英語でも解いたり理解したりしやすかったです。数学の授業は先生が黒板に書いて説明、ということではなく、授業の始めに、その日の授業時間で解く教科書のページ数を指定され、それぞれ取り組む、という日本とは少し違った授業形式でした。わからないところは各自先生に質問します。

社会はニュージーランドの歴史なので、単語が知らないものだったりして、理解するのが大変でした。先生が講義する、というよりはグループで授業プリントを埋めていく、というような授業が多かったです。



ホストマザーと丘の上から夕陽を見ました。ニュージーランドは夏だったので夜9時くらいまで明るかったです。



オークランドのランドマーク、スカイタワーとオークランドの街



♪ホストファミリーとの食事♪



とてもおいしかったジェラート  
物価は日本より少し高かったです。ジェラート1つ500円程



海が近いこともあり、イギリスのフィッシュアンドチップスが名物です。とってもおいしかったです。



羊は日本の奈良公園の鹿の様に公園に自然にいます。



ラグビー観戦にも行きました！

### ニュージーランドで驚いたこと

ニュージーランドで日本と一番違う、と感じたことは、エコが生活に浸透しているということ。カフェではストローを使わず、持ち帰りのカップは有料でした。どんなカフェでも、必ず、マイボトルがあるか聞かれました。マイボトルの種類も色々とありました。

### 留学を振り返って

最初は英語もうまく通じず、ホームシックになり、涙することもありました。しかし、ニュージーランドの人々の優しさにも助けられ、次第に生活にも慣れていきました。英語がペラペラになる、というところまではいかないけれど、外国の人とコミュニケーションをとることに抵抗がなくなりました。自分から積極的に行動することの大切さや、日本の家族や友達の大切さにも改めて気が付きました。



### グリーンストーン

マオリ族のおまもりです。翡翠<sup>ひすい</sup>でできており、いろいろな形があり、それぞれ意味が込められています。

写真のグリーンストーンはホストファミリーにいただいたもので、「新しい始まり」という意味があります。